

4 報 告

観光部門の共創事業の取り組みについて

北海道登別洞爺広域観光圏協議会での実施内容（案）

実施箇所



登別市
City of Noboribetsu



とうやちよう
洞爺湖町
TOYAKO TOWN

①輸送力強化実証実験

	登別駅～登別温泉間	洞爺駅～洞爺湖温泉
運行の概要	<ul style="list-style-type: none"> ●登別駅-足湯間の快速バスを想定 ●登別駅-足湯間は現行の運行（4往復）を廃止 ●加えて、増便検討・車両改造・運賃簡素化を実施した新規路線の運行を想定 	<ul style="list-style-type: none"> ●10月のダイヤ改正後の動向を踏まえ検討⇒ダイヤ改正後のバスの混雑状況を踏まえた検討
運賃	●運賃は350円に統一	
備考	●車両改造は2台（定員89名のバス）で実施し、荷物スペース設置後78名定員となる予定	

実証に向けた役割分担	
登別市	■ 関係者調整、周知広報
洞爺湖町	■ 関係者調整、周知広報
J R北海道	■ 周知広報
道南バス	■ 運行内容検討（登別）、車両改造、周知広報
NDS	■ 運行内容検討（洞爺）、チラシ作成・印刷、利用状況調査・集計
その他	■ -

留意事項

- ・登別駅-足湯間は10月～11月の2ヶ月間の実証運行を想定、繁忙期となる12月以降は道南バスの一般路線として運行を継続
※収支がプラスとなると本事業に係る交付金の減額の可能性があるため
- ・洞爺湖町の対象路線は、需要がより高まることが想定される12月以降の運行を目指し各種調整を図る
- ・周知チラシはA4両面を想定し、他事業と関連付けた周知を実施（利用者と地元住民それぞれで、周知内容の質が異なること等に留意）
- ・利用状況調査は他事業と一連での調査実施を想定

北海道登別洞爺広域観光圏協議会での実施内容（案）

実施箇所



登別市
City of Noboribetsu



とうやこちよう
洞爺湖町
TOYAKO TOWN

②事前決済システム等の高度化

- ・決済システムはクレジットカードのタッチ決済導入を検討
⇒乗車時に決済
- ⇒タッチ決済は10台の車両に導入予定（VISA、JCB、アメックス、デイスカバー）
- ⇒一般客（住民等）の利用も可能（定期券、QR決裁も対応）
- ・JR北海道レールパスの購入ページでの周知、利用促進

実証に向けた役割分担	
登別市	■ 関係者調整、周知広報
洞爺湖町	■ 洞爺湖町で運行するバスへの適用は要協議
J R北海道	■ システム構築（レールパス画面）、周知広報
道南バス	■ システム構築（タッチ決済）、周知広報
NDS	■ 利用状況調査・集計
その他 (システム会社)	■ システム構築（タッチ決済）

留意事項

- ・乗降時のタッチ等のシステム詳細については検討中
- ・周知チラシは①輸送力強化実証実験と併せての実施を想定
- ・利用状況調査・集計は①輸送力強化実証実験と併せての実施を想定

北海道登別洞爺広域観光圏協議会での実施内容（案）

実施箇所



登別市
City of Noboribetsu



とうやこちよう
洞爺湖町
TOYAKO TOWN

③手荷物預かり実証実験

- ・バス利用者を対象に登別に登別駅で手荷物を預かるブース等を設置
- ・ブースは駅敷地内にテント敷設をする等に対応を検討
- ・実証実験時には、人員配置によるアナログで実施

実証に向けた役割分担	
登別市	■ 関係者調整、周知広報
洞爺湖町	■ -
JR北海道	■ 周知広報
道南バス	■ 周知広報
NDS	■ 利用状況調査・集計
その他	■ -

留意事項

- ・登別市観光交流センター ヌプルでの実施内容を踏襲
- ・料金システムの変更も含めて検討（現状は一時預かり700円/個、1泊預かり1,400円/個）
- ・継続的に実施する際のスキーム
- ・周知チラシは①輸送力強化実証実験と併せての実施を想定
- ・利用状況調査・集計は①輸送力強化実証実験と併せての実施を想定

北海道登別洞爺広域観光圏協議会での実施内容（案）

実施箇所



登別市
City of Noboribetsu



とうやちよう
洞爺湖町
TOYAKO TOWN

④省人化に向けた取組

- ・ 登別駅及び洞爺駅に案内スタッフを配置
- ・ 登別駅では既存の案内スタッフの拡充、洞爺駅では新規スタッフとして常駐（窓口営業時間を目安）を想定

実証に向けた役割分担	
登別市	■ 関係者調整、周知広報
洞爺湖町	■ 関係者調整、周知広報
J R北海道	■ 周知広報
道南バス	■ 周知広報
NDS	■ 利用状況調査・集計
その他	■ -

留意事項

- ・ 継続的に実施する際のスキーム
- ・ 利用状況調査・集計は①輸送力強化実証実験と併せての実施を想定